【肺非扁平上皮　ニボルマブ＋イピリムマブ＋CDDP＋PEM】
（オプジーボ＋ヤーボイ＋シスプラチン＋アリムタ）

様

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
パンビタン	葉酸を含む総合ビタミンで	1日1回　内服																																										
オプジーボ注（360mg/body）	抗がん剤です	30分																																										
ヤーボイ注（1mg/kg）	抗がん剤です	30分																																										
アロキシ注 デキサート注	吐き気止めです ステロイドです	10分																																										
アリムタ注（500mg/m2）	抗がん剤です	10分																																										
アプレピタントカプセル	吐き気止めです	1日1回　内服																																										
シスプラチン注（75mg/m2）	抗がん剤です	60分																																										
デカドロン錠	ステロイドです	1日1回　内服																																										

1日目は、抗がん剤の投与開始 **60～90分前**に飲んでください。

腎臓を保護するため、たくさんの輸液を点滴します。
無理のない程度に水分補給をして、頻繁に尿を出しましょう。

1回2錠

※ アリムタ注による副作用軽減のため、パンビタン末（葉酸の粉薬）の内服、メチコバール（ビタミンB12）の注射を行います。

治療による副作用

：注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
自覚症状	アレルギー様症状																																											
		発熱や寒気、吐き気、頭痛、めまい、じんま疹、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせください。																																										
	食欲不振・吐き気																																										
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																																										
	皮疹																																										
		皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。																																										
	便秘																																										
		水分を多めに摂りましょう。続く場合はお薬で調節した方が良いのでお知らせください。																																										
	脱毛																																										
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																																										
	手足のしびれ																																										
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																																										
検査値	白血球減少																																										
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																																										
	赤血球減少(貧血)																																										
		貧血の症状（めまい・ふらつき）がでたりします。転倒に注意しましょう。																																										
	血小板減少																																										
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																																										
	腎機能低下																																										
		顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																																										
	肝機能低下																																										
		体がだるい、食欲が出ない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなることがあります。																																										

免疫関連有害事象：別紙参照

＊注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
＊上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
＊それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
＊何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

※実際の投与スケジュールと異なる場合があります。
本資料は参考としてお使いください

国家公務員共済組合連合会
大手前病院